

記者発表資料

提供日：平成 19 年 4 月 25 日

担 当：ジャパンフラワーセレクション実行協議会事務局

連絡先：03-3664-8739



JFS 受賞マーク

## ジャパンフラワーセレクション 2007-2008 花壇苗部門「春の審査会」を浜名湖ガーデンパークで開催し、 10品種が入賞しました。

全国規模の花き新品種コンテスト「ジャパンフラワーセレクション 2007-2008」の花壇苗部門「春の審査会」を4月25日に実施し、10品種の入賞が決定いたしました。今回「入賞」した品種は、JFS 受賞マークを表示して販売することができるとともに、12月の中央審査委員会で、年間を通じて決定する「フラワー・オブ・ザ・イヤ―(最優秀賞)」「ベスト・フラワー(優秀賞)」「特別賞」の対象品種としてノミネートされます。

### (1) 春の審査会 実施概要

■日時：2007年4月25日(水) 13:30~17:00

■場所：浜名湖ガーデンパーク

ジャパンフラワーセレクション審査用花壇



### (2) 審査対象および結果

年4回(冬、春、夏、秋)季節ごとに実施する花壇苗部門のうち春の出品品種を審査しました。

出品品種数：15品種 入賞品種数：10品種

―出品品目は、春花壇の利用として期待されるビオラ(パンジー)、ディアンツス(ダイアンサス)です。

―出品品種は早いものは12月から定期的に栽培状況を記録しており、審査時の花の状態と生育過程を合わせて審査しました。



### (3) 審査委員

国内の花き業界を代表する学識者、フラワーデザイナー、花の市場関係者などが、公正な視点で専門的に審査を行いました。

審査委員長	大川 清	静岡大学 名誉教授
	福永 哲也	豊明花き(株) 常務取締役 営業本部長
	米村 浩次	米村花きコンサルタント事務所 代表
	三輪 智	元静岡県農業試験場 場長
	岩井 弘則	元(財)浜松市フラワー・パーク公社 園長

### (4) 入賞品種、受賞者は別紙

### (5) 審査委員講評

春審査会では、2006年に次ぐ2回目。出品点数は、15点でビオラ（パンジー）11点、ディアンthus（ダイアンサス）2点、カレンジュア1点、ネメシア1点であった。

日本のビオラ（パンジー）の育種は世界的に見てトップクラスである。今回の審査は2週間前から降雨があった条件下で行われたため、品種の耐雨性の有無が明らかになった。最も評価された、ビオラ‘スイートポテト’は抜群の株揃えと花卉の強い耐雨性が際立っていた。

（大川清委員長）

### (6) 次回審査会

切花部門・鉢物部門		花壇苗部門	
2007年6月1日(金)～3日(日) 審査日:5月31日(木)予定	<b>ジャパンフラワーフェスティバルさいたま</b> 主催:JFFさいたま実行協議会(埼玉県主体) 会場:埼玉県さいたま市 さいたまスーパーアリーナ	2007年6月15日(金)	<b>夏花壇の審査会</b> 会場:静岡県浜松市 浜名湖ガーデンパーク
2007年11月23日(金)～25日(日) 審査日:11月23日(金)予定	<b>かんさいフラワーショー</b> 主催:かんさいフラワーショー実行委員会 (花き関係団体主体) 会場:大阪府大阪市 花博記念公園	2007年10月15日(月)	<b>秋花壇の審査会</b> 会場:静岡県浜松市 浜名湖ガーデンパーク

**入賞品種の中から、2007年12月に第2回フラワー・オブ・ザ・イヤー決定!**



左記が、生活者に「これが優れた新品種です」とお知らせする JFS 受賞マークです。日本語の「花」と英語の「Flower」をかけあわせて新しい花の固有性を表現しました。

世界の新品種コンテストとしては、北米を中心とした全世界的なオールアメリカセレクション、ヨーロッパを中心としたフローラ・セレクトがありますが、アジア発、日本発の新品種のコンテストは、このジャパンフラワーセレクションがはじめてです。

■お問い合わせ先 : ジャパンフラワーセレクション実行協議会事務局

TEL 03-5283-2008 FAX 03-5282-2960

〒103-0004 中央区東日本橋3-6-17 山一ビル4階 (財)日本花普及センター内

E-mail : jfpc@jfpc.or.jp

★今年の入賞品種はこちらをご覧ください。 [www.jf-selections.net](http://www.jf-selections.net)